



い～ねだより

2021年12月1日
認定NPO法人じゃんけんぽん
企業主導型保育 い～ね保育園

基本理念

『たくましく生きる力』

保育目標

『自ら感じ考え自分と周りの人を大切に作る心を育てます』

『基本的生活習慣を身につけ、心身ともに調和のとれた幼児を育てます』

『地域の人とのかかわりやふれあいを大切に、かけがえのないつながりを創っていきます』

『一人ひとりの子どもを十分に愛し、子どもの個性を受け止め、伸ばしていきます』

12月のテーマ

『冷たい風がびゅーびゅー！負けないぞ～！！』

ほくたち、わたしたち、すくすく成長中です！

気が付けば今年ももう残りわずかとなりました。年が明けて、あと数カ月もすれば子どもたちも、またひとつ、学年があがって、ますますお兄さん・お姉さんになりますね。保育園のお友だちもたくさん増えてきて、年齢関係なく家族のような近い距離で一緒に過ごしています。自分より小さい赤ちゃんたちに近づいて行って、「〇〇ちゃん可愛いね」と頭を撫でてあげたり、転んだ時にも駆け寄って、「大丈夫？」と助けに行き、泣いていた時には「もうすぐママ来るよ！」なんて優しい声掛けをしてあげたり。自分自身だってまだまだ甘えたいはずなのに、お友だちのことを自然に気にかけてあげられるようになったこと、とても驚きました。最近まで「抱っこしてよ～」「先生来てよ～」なんて、泣いている赤ちゃんたちに保育士が対応していた時にやってきたり、給食の時に自分でも食べられるけど「先生食べさせて～」など言ってみたりして甘えていたのに。毎日子どもたちは大人の想像以上に心も体も成長しているのですね。

ある日のお片付けの時間、ブロックの片付けを保育士がしていると1歳児のMちゃんがサッとやってきて、「先生、Mちゃんもしてあげるね！」と一緒に手伝いをしてくれました。そのブロックを一人で片付けていたから、大変だなと思ってくれたのかな。気づいてくれたのかな。と嬉しくなりました。片づけ終わって、「Mちゃんがお手伝いしてくれて嬉しくなっちゃったなあ」と伝えると、Mちゃんも「先生、嬉しくなっちゃった？」とニコニコ。この間までこあら組さんだったのになあ・・・と周りへ気遣いのできるお姉さんになっていることへの成長をしみじみ感じました。もちろんMちゃんだけでなく、い～ね保育園の子どもたちとの日々の関わりや、子どもたち同士の関わりを見て、素敵なお兄さん・お姉さんになっているなあと感じています。時に保育士のことも助けてくれる、とっても頼りになる子どもたち。そんな優しい子どもたちと一緒に過ごせること、とても嬉しく思います。みんな、いつもありがとう！！

☆避難訓練頑張りました！救急車とパシャリ☆

「近隣大家族でめいえをしてきたよ～♪」

